

こうとうぶ  
高等部

せいとこころえ こうとうぶ  
生徒心得・高等部のきまり

# せい と ころ え 生徒心得

ほんこうこうとうぶせいと 本校高等部生徒は、この心得を守り、このころえ まも 高校生としての意識をもち、いしき 心も ころ からだ けんこうてき 体も健康的な  
がっこうせいかつ おく 学校生活を送らなければならない。

## 1 とうげこう 登下校について

- (1) とうげこう 登下校は、そうげい 送迎、ばす バス、でんしゃ 電車、とほ おこな 徒歩で行うこと。(じてんしゃつうがく きんし 自転車通学は禁止)
- (2) ばす バスやばすてい バス停、でんしゃ 電車やまちあいしつ 待合室の中では、ほか お客さんのめいわく 迷惑にならないようにしずか 静かにすること。けいたいでんわ スマートフォン等は、きんきゅうじ いがいつか 緊急時以外使わない。
- (3) とうこうちゆう 登校中、なん らかのりゆう 理由は、がっこう れんらく 学校に連絡すること。
- (4) げこうご 下校後は、よ り道をせず、まっすぐいえ 家に帰ること。
- (5) こうつうる 交通ルールやまな マナーを守ること。

## 2 けっせき ちこく そうたい 欠席・遅刻・早退について

- (1) けっせき 欠席・ちこく 遅刻・そうたい 早退があらかじめわかつていときは、はや 早めにがつきゅうたん にんとど 学級担任に届けること。
- (2) とどけで 届出をしないでけっせき 欠席する場合は、8：30までにがっこう れんらく 学校に連絡すること。

## 3 がくしゅう 学習について

- (1) がくしゅう 学習に必要なものは、はや 早めにじゆんび 準備し、わす 忘れないようにすること。
- (2) じかん 時間をしずか 守り、きめられたばしょ 場所にしゅうごう 集合すること。
- (3) たいちよう 体調が悪く、じゆぎょう 授業の見学やきゆうよう 休養が必要な場合は、がつきゅうたん にん ほか せんせい 先生に申しで 出ること。

## 4 もの 持ち物について

- (1) がくしゅう 学習に必要なものはないものは、がっこう も 学校に持ってこない。がつきゅうたん にん そうだん こじんてき 学級担任と相談し、個人的に必要なだと認められた物は、がつきゅうたん にん げんそくあず 学級担任に原則預けること。
- (2) ひつよういじょう 必要以上のお金は、もちあふ 持ち歩かないこと。さいふとう 財布等のほかん 保管には、じゅうぶんき 十分気をつけること。
- (3) もの 持ち物には、なまえ 名前を書くこと。
- (4) けいたいでんわ スマートフォン等を持つ必要がある場合には、きめられたとど 届けを出すこと。
- (5) こうない 校内での使用は、しりょう げんそくきんし 原則禁止とし、とうこうご 登校後は、がつきゅうたん にん あず 学級担任に預けること。
- (6) せいとどうし 生徒同士で個人的に、もの てがみとう 物や手紙等をあげたり、もらったり、かか 貸し借りはしないこと。

## 5 挨拶・言葉づかいについて

- (1) 登下校の挨拶は、はっきり元気にすること。
- (2) 校内でお客さんに会ったときは、挨拶をすること。
- (3) 礼儀正しい行動や話し方をすること。
- (4) 下品な言葉や乱暴な言葉は使わないこと。

## 6 身だしなみについて（※別紙参照）

- (1) 服装は、原則として本校の規定に従うこと。
- (2) 服装は、清潔にして派手にならないようにすること。
- (3) 頭髪は、いつも清潔であること。
- (4) 校内での服装は、指定のトレーニングウェアを着ること。作業学習では、作業服を着ること。

## 7 交友関係について

- (1) 友達と仲良くし、相手を理解しようと努め、思いやり、お互いの成長をめざすこと。
- (2) 男女間でエチケットやマナーを守った交友関係であること。

## 8 校内一般について

- (1) 持ち物をなくしたり、拾ったりしたときは、すぐに学級担任へ届け出ること。
- (2) 廊下は、右側を歩くこと。
- (3) 校舎、教材、物品等を大切に扱うこと。壊したり、なくしたりした場合には、学級担任や他の先生に申し出ること。場合によっては弁償する。
- (4) 教室等を出たり入ったりするときのルールを守ること。
- (5) 職員室へ入るときは、ジャンパーやカバン等を脱いでから入ること。
- (6) 教師の呼び方は、基本的には苗字（名字）で呼ぶこと。

## 9 校外一般について

- (1) 校外においては、いつも交通道徳を守り、事故がおきないようにすること。
- (2) 外出のときは、行き先・帰宅時間等を家の人に伝え、許可をもらうこと。
- (3) 保護者等の許可のない訪問や外泊は禁止する。
- (4) 未成年の立ち入りを禁止している場所への出入りは、絶対にしないこと。
- (5) アルバイトは禁止する。
- (6) いかなる場所においても、喫煙・飲酒をした場合には、懲罰規定に従い、処分を検討する。
- (7) 校内・校外において不適切な行動や暴力行為等があった場合には、懲罰規定に従い、処分を検討する。
- (8) 自転車での通学は、交通安全上の理由から禁止する。なお、家庭で利用する場合は、保護者の責任の下、安全に利用すること。その際、ヘルメットをかぶること。
- (9) 二輪車（原付・自動二輪）の免許の取得は禁止する。

## 10 在学中の運転免許取得について

- (1) 運転免許取得は、就職が決まった生徒で、就職先から免許取得が採用の条件になっているか、就職先から免許取得を勧められた場合に申請することができる。
- (2) 自動車教習所に入校する場合は、「運転免許取得許可願」を提出し、「運転免許取得許可証」を交付してもらうこと。
- (3) 運転免許取得のための勉強は家庭で行うこと。
- (4) 自動車教習所へ通う場合は、保護者の責任で通うこととする。通う時は長期休業中を利用することを原則とする。学校の授業や行事を優先し、自動車学校へ通うために学校を遅刻・早退・欠席することは認めない。
- (5) 自動車教習所へ通う時は制服を着用すること。
- (6) 運転免許を取得したら、速やかに「運転免許取得届」を提出すること。
- (7) 運転免許証は、学校に持ってこないこと。家庭で管理することとする。
- (8) 卒業後、3月31日までは車の運転はしないこと。

あおもりだいにようごがっこうこうとうぶせいふく とうはつきてい  
青森第二養護学校高等部制服・頭髪規定

せいそう りやくそう  
正装・略装について

■制服には正装および略装があります。

せいそう  
【正装】

ぎしき にゆうがくしき そつぎょうしき しぎょうしき しゅうぎょうしき しゅうりょうしき ぎょうじ がいぶ こうし  
儀式（入学式・卒業式・始業式・終業式・修了式）、行事、外部から講師や  
らいきやく まね ほんこうせいと こうがい かつどう ちやくよう  
来客を招いたとき、本校生徒として校外で活動するときなどに着用します。

せいそう さんか ばあい たんにん せんせい れんらく  
正装で参加してほしい場合は、担任の先生から連絡します。

りやくそう  
【略装】

へいじょう がっこうせいかつ ちやくよう がっこうせいかつ えいせい きこう うご かんが  
平常の学校生活で着用できます。学校生活と衛生、気候、動きやすさを考えて  
ちやくよう だんし ねくたい じょし りぼん  
着用します。（男子：ネクタイなし、女子：リボンなし）

ころもが かんけいなく つうねん き  
衣替えに関係なく通年着てもよいです。

※白ポロシャツ（男女共通）、キュロット、黒スパッツ（女子）

※女子のズボン、ネクタイの着用に関しては、相談に応じます。

なつふく  
夏服について

■男子：白Yシャツ（半袖可）または白か紺ポロシャツ、ズボン、白または紺、黒のくつ下

■女子：白ブラウス（半袖可）または白か紺ポロシャツ、ベスト、スカート、白または紺、黒のくつ下

■夏期間（6月1日～9月30日）

■衣替え調整機関

夏期間の前後3週間を原則としますが、そのときの天候によって考慮します。

とれーにんぐうえあ さぎょうぎ  
トレーニングウェア・作業着について

■上着のファスナーは、のどのあたりまで上げます。（ファスナーを全開にしてはいけない）

■Tシャツを上着の裾から出さないようにします。

ていしやつ  
Tシャツについて

■色は、白、黒、紺、グレー系とします。（行事のときは、白Tシャツを着用する。）

柄は、無地、ワンポイント柄が望ましい。ただし、ワンポイント柄以外でも派手な柄でないものが望ましい。

授業中のタンクトップの着用や胸元が大きくあいているもの、Tシャツを肩にかける行為、長袖Tシャツの上に半袖Tシャツの着用などは認めない。

※女子はTシャツの下には、キャミソール、タンクトップなどの肌着を着ること。

した  
くつ下について

■色は、白を原則とします。（黒、紺のくつ下を履いてもよい）

ワンポイントは認めます。

# だんし せいそう れい 男子・正装(例)

かみ せいけつ  
髪は清潔にする。

せんしよく からこ たっしよく  
染色(カラー)、脱色、  
パーマ等<sup>とう</sup>は禁止<sup>きんし</sup>。

ねくたい うえ  
ネクタイは上までき  
ちんとしめる。

ふゆ せーたー や かーでいがん  
冬のセーターやカーディガン、  
ベストの色は、黒無地<sup>くろむじ</sup>や紺無地<sup>こんむじ</sup>。  
(ワンポイント可<sup>わんぽいんとか</sup>)

ぶれざー の した は、げんそく として わい  
ブレザーの下は、原則としてY  
シャツ<sup>しやつ</sup>を着用<sup>ちやくよう</sup>する。Yシャツの下  
は、しろ ていしやつ を着用<sup>ちやくよう</sup>する。  
(いろから き  
色柄は着ない)

べると はで  
ベルトは派手なものを付けて  
こない。  
くろ ちゃいろ のぞ  
黒か茶色が望ましい。

とけい いがい あくせさりー  
時計以外(アクセサリ-な  
ど)はつけてこない。  
まにきゅあ きんし  
マニキュアは禁止。

くつのかかとをつぶしてはかない。

くつ した は、げんそく として  
しろ または くろ 紺とす  
る。



# じょし せいそう れい 女子・正装(例)

かみ せいけつ  
髪は清潔にする。  
せんしよく からー だっしよく  
染色(カラー)、脱色、  
ぱーこまとう きんし  
パーマ等は禁止。

りほん うえ  
リボンは上できちんととめる。

ふゆ せーたー や かーていがん、  
冬のセーターやカーディガン、  
べすと いろ くるむじ こんむじ  
ベストの色は、黒無地や紺無地。  
(わんぽいんとか)  
(ワンポイント可)

すかーと なが  
スカートの長さは、ひざ頭がか  
くれる程度とする。  
きょくたん なが みじか  
(極端に長くしたり、短くし  
たりしない。)

くつのかかとをつぶしてはかない。

こむやびんのいろは、くろ・ちゃ・こんいろ  
ゴムやピンの色は、黒・茶・紺色  
のみ。まえがみは、めにかからないよ  
うにする。なが かみは、ゆゆう。けしやう  
は禁止。  
きんし

ブレザーの下は、原則としてブラ  
ウスを着用する。ブラウスの下  
は、白いシャツを着用する。  
(いろがら き)  
(色柄は着ない)

とけいがい (あくせさりーなど)  
時計以外(アクセサリーなど)  
はつけてこない。  
まにきゅあ きんし  
マニキュアは禁止。

- ・くつ下は、原則として白または  
くろ、こんとする。
- ・冬は黒タイツを原則とする。  
(たいつだけで寒い場合は黒くつ  
下をはいてきてもよい。)

※女子がズボンを着用する場合は、男子の正装の基準に従うこと。